

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 2 月 20 日 (2020.2.20)

【公開番号】特開 2020-2154 (P2020-2154A)

【公開日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-001

【出願番号】特願 2019-152602 (P2019-152602)

【国際特許分類】

C 0 7 K 7/08 (2006.01)

C 0 7 K 14/54 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 7/08 Z N A

C 0 7 K 14/54

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 9 日 (2019.12.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

D / E - F - L - E / Q / N - S / R - X - I / K - X - L / I - X - Q (配列番号 2) (式中、X は任意のアミノ酸を示す) で示されるアミノ酸配列を含むか、もしくは配列番号 2 のアミノ酸配列における任意の 1 つのアミノ酸を他の任意のアミノ酸に置換したアミノ酸配列を含み、かつ I L - 2、I L - 4、I L - 7、I L - 9、I L - 15 および I L - 21 からなる群より選択される 2 種以上の c サイトカインの活性を阻害することができる単離または精製されたペプチド。

【請求項 2】

ペプチドが 18 乃至 22 のアミノ酸を含む請求項 1 に記載の単離または精製されたペプチド。

【請求項 3】

配列番号 2 のアミノ酸配列と少なくとも 90 % の相同性を示す部分アミノ酸配列を有する請求項 2 に記載の単離または精製されたペプチド。

【請求項 4】

配列番号 2 のアミノ酸配列と少なくとも 95 % の相同性を示す部分アミノ酸配列を有する請求項 2 に記載の単離または精製されたペプチド。

【請求項 5】

I L - 2、I L - 9 および I L - 15 の活性を阻害する請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチド。

【請求項 6】

I L - 15 および I L - 21 の活性を阻害する請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチド。

【請求項 7】

I L - 15 の活性を阻害する請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチド。

【請求項 8】

I L - 21 の活性を阻害する請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の単離または精製されたペ

プチド。

【請求項 9】

前記ペプチドが、既存の生体タンパク質もしくはペプチドの N 末端、C 末端もしくは側鎖残基において共役している請求項 1～8 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチド。

【請求項 10】

前記生体タンパク質又はペプチドが、ウシ血清アルブミン (BSA)、アルブミン、免疫グロブリン G (IgG) の Fc 領域、スキャホールドとして機能する生体タンパク質、およびポリエチレングリコール (PEG) からなる群より選択される請求項 9 に記載の単離または精製されたペプチド。

【請求項 11】

疾患治療剤を製造するための請求項 1～10 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチドの使用。

【請求項 12】

細胞内で c サイトカインファミリーの 2 以上のメンバーによるシグナル伝達をブロックするための薬剤を製造するための請求項 1～10 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチドの使用。

【請求項 13】

c サイトカイン媒介性疾患の改善剤もしくは治療剤を製造するための請求項 1～10 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチドの使用。

【請求項 14】

前記 c サイトカイン媒介性疾患が、CD4 白血病、CD8 白血病、LGL 白血病、全身性エリテマトーデス、シェーグレン症候群、ヴェーゲナー肉芽腫症、セリアック病、橋本甲状腺炎、関節リウマチ、炎症性腸疾患、糖尿病、乾癬、多発性硬化症、ブドウ膜炎、眼炎症、重症筋無力症、および移植片対宿主病 (GVHD) からなる群より選択される請求項 13 に記載の使用。

【請求項 15】

HTLV-1 関連脊髄症 (HAM) / 熱帯性瘧性不全対麻痺 (TSP) に関連する疾患の改善剤もしくは治療剤を製造するための請求項 1～10 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチドの使用。

【請求項 16】

前記 HAM / TSP に関連する疾患が、成人 T 細胞性白血病 (ATL)、HTLV 関連脊髄症 / 熱帯性瘧性不全対麻痺 (HAM / TSP)、ならびに HTLV に関連する他の非新生物性炎症性疾患 (ブドウ膜炎 (HU)、関節症、肺疾患、皮膚炎、外分泌腺症および筋炎) からなる群より選択される請求項 15 に記載の使用。

【請求項 17】

炎症性呼吸器疾患の改善剤もしくは治療剤を製造するための請求項 1～10 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチドの使用。

【請求項 18】

前記炎症性呼吸器疾患が、喘息、副鼻腔炎、花粉症、気管支炎、慢性閉塞性肺疾患 (COPD)、アレルギー性鼻炎、急性耳炎、慢性耳炎、および肺線維症からなる群より選択される請求項 17 に記載の使用。

【請求項 19】

美容目的用の請求項 1～10 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチドの使用。

【請求項 20】

前記美容目的が、ざ瘡の治療、脱毛の治療、日焼けの治療、爪のケア、および外見の老化の軽減からなる群より選択される請求項 19 に記載の使用。

【請求項 21】

治療有効量の請求項 1～10 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチドを含む

医薬組成物。

【請求項 22】

c サイトカイン媒介性疾患を改善または治療するための請求項 21 に記載の医薬組成物。

【請求項 23】

前記 c サイトカイン媒介性疾患が、CD4 白血病、CD8 白血病、LGL 白血病、全身性エリテマトーデス、シェーグレン症候群、ヴェーゲナー肉芽腫症、セリアック病、橋本甲状腺炎、関節リウマチ、炎症性腸疾患、糖尿病、乾癬、多発性硬化症、ブドウ膜炎、眼炎症、重症筋無力症、および移植片対宿主病 (GVHD) からなる群より選択される請求項 22 に記載の医薬組成物。

【請求項 24】

HTLV-1 関連脊髄症 (HAM) / 熱帯性瘧性不全対麻痺 (TSP) に関連する疾患を改善または治療するための請求項 21 に記載の医薬組成物。

【請求項 25】

前記 HAM / TSP に関連する疾患が、成人 T 細胞性白血病 (ATL)、HTLV 関連脊髄症 / 熱帯性瘧性不全対麻痺 (HAM / TSP)、ならびに HTLV に関連する他の非新生物性炎症性疾患 (ブドウ膜炎 (HU)、関節症、肺疾患、皮膚炎、外分泌腺症および筋炎) からなる群より選択される請求項 24 に記載の医薬組成物。

【請求項 26】

炎症性呼吸器疾患を改善または治療するための請求項 21 に記載の医薬組成物。

【請求項 27】

前記炎症性呼吸器疾患が、喘息、副鼻腔炎、花粉症、気管支炎、慢性閉塞性肺疾患 (COPD)、アレルギー性鼻炎、急性耳炎、慢性耳炎、および肺線維症からなる群より選択される請求項 26 に記載の医薬組成物。

【請求項 28】

美容目的用の請求項 21 に記載の医薬組成物。

【請求項 29】

前記美容目的が、ざ瘡の治療、脱毛の治療、日焼けの治療、爪のケア、および外見の老化の軽減からなる群より選択される請求項 28 に記載の医薬組成物。

【請求項 30】

治療有効量の請求項 1 ~ 10 のいずれかに記載の単離または精製されたペプチドを含む軟膏であって、美容目的用の軟膏。

【請求項 31】

前記美容目的が、ざ瘡の治療、脱毛の治療、日焼けの治療、爪のケア、および外見の老化の軽減からなる群より選択される請求項 30 に記載の軟膏。